

上尾市における 医療・介護の連携に関する取り組みについて



©上尾市

令和6年3月4日、3月15日
上尾市医師会 在宅医療連携支援センター
濱野百合子

上尾市入退院支援ルール

令和5年2月完成

上尾市入退院支援ルール

—病院と地域の切れ目のない連携を目指して—



令和5年2月
上尾市

要介護・要支援者及び退院支援が必要な方が入院又は退院をするにあたって、
病院等と在宅関係者が円滑に連携し、
患者情報を共有するための標準的なルール
です。

医療・介護従事者
向け



0期⇒そなえる期（在宅療養期）

1期⇒あわせる期（入院～入院時カンファレンス）

2期⇒ととのえる期（入院時カンファレンス後）

3期⇒つなぐ期（退院前カンファレンス～退院時）

4期⇒そなえる期（在宅療養期）

それぞれの期間で、在宅チーム、病院側の動きを明確化することで、円滑な連携に繋がる
ことが期待されます。

上尾市ホームページからダウンロードすることが
可能です。入退院支援ルールをご存じでない方は
ぜひご覧ください。

通院・入院あんしんセット

自分や家族の「もしもの時」に備えて

「通院・入院あんしんセット」

準備をしておきましょう



保険証または
マイナンバーカード



介護保険証



ケアマネジャー
の名刺



おくすり手帳



診察券



各種受給者証



緊急連絡先

わたしノートのカバーや
中身が見えるケース等に
全部まとめておこう！

わたしノートって…？

もしもの時に自身が望む医療・介護のことや、
自身のことについて、まとめるノートです。
日頃からご家族や支援者と話し合い、自身の
考えを伝えておくきっかけづくりにもなります。



保険証等収納カバー付 わたしノート
または
わたしノート+中身が見えるケース

【 問合せ・わたしノートの配布場所 】

上尾市高齢介護課 または お近くの地域包括支援センター

担当の利用者さん・患者さんにもしもの時に備えて、普段からこれらをまとめて準備しておくように、ご案内いたします！

ACPの研修や、医療と介護のプロジェクトの講演会を通して案内しているため、上尾市民にも少しずつ浸透して来ています。

わたしノート(意思表示ノート)

令和元年秋 完成



主な内容

- 基本情報
- 緊急連絡先
- 自分史
- どこで医療や介護を受けたいか
- 告知・延命治療について
- 伝えたいこと(生活のこと、したいこと、財産のことなど)

自身で考えていることを、家族や医療・介護従事者と共有を！

わたしノート配布場所：高齢介護課または地域包括支援センター

ACP(アドバンス・ケア・プランニング)

ACPとは人生の最終段階で受ける医療やケアなどについて、患者本人と家族などの身近な人、医療従事者などが事前に繰り返し話し合う取り組みのことです。

命の危険が迫った状態になると、**約70%**の方が自らの望む医療や介護について決めたり、人に伝えることが難しくなると言われています。

令和3年度
より

普及啓発

今年度は
5回開催

上尾市医師会の医師を講師に、地域住民に向けて**ACPについての研修会**を実施しています。

MCSを活用して多職種連携を広げよう！！

コミュニティグループ「あげお地域MCS」

～MCSを活用して多職種連携を広げよう～

MCS … Medical Care Station(メディカルケアステーション)

メディカルケアステーションは、全国の医療・介護の現場で利用されている地域包括ケア・多職種連携のためのコミュニケーションツールです。

上尾市医師会 在宅医療連携支援センターでは、医療機関等から在宅医療等に関する動向や研修等の情報提供・情報共有をする場所として、「あげお地域MCS」というコミュニティグループを運営しています。

MCSを利用して、情報共有を目的とした新たなグループを作ったり、患者を中心としたグループ(医師、看護師、ケアマネジャー、薬剤師、ヘルパーなど)を作ることができます。

患者の治療・ケアに必要な情報をタイムリーに共有することができ、在宅医療・介護の連携構築と質の向上、および効率的なサービスを提供することが可能です。

多くの方が、MCSに参加することで、様々な職種の方とつながることができ、直接質問などをすることができます。

MCSは、完全非公開型 医療介護専用SNSのため安全性も高く安心です。多くの方の登録をお待ちしています。

患者グループ作成時の注意点

- 必ず患者本人・家族の同意を得てください。(①または②のいずれか)
- ①「多職種協働における個人情報使用同意書」 ※上尾市医師会ホームページに書式あり
- ②「口頭・電話」 ※いつ・誰が・誰に対して同意を得たかカルテに記録して下さい
- 患者グループは、事業所の管理者が作成・管理をお願いします。
- 緊急時はMCSは利用せず、電話で直接連絡をとりましょう！

※任意で患者さん本人・家族も参加可能です

★作成方法はHPで確認★



登録方法

- ① 上尾市医師会ホームページ アクセス
- ② 「メディカルケアステーションコミュニティ」をクリック
- ③ 画面下へスクロールして下記の内容を確認

登録が簡単になりました

- ①上尾市MCS運用ポリシー
- ②厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」
- ③MCS運用規定(エンブレース)

- ④「申込登録フォーム」 入力
- ⑤「運用ポリシーに同意」 クリック
- ⑥「確認」 クリック
- ⑦ 在宅医療連携支援センターから「あげお地域MCS」グループへの【招待メール】が届く
- ⑧ 72時間以内に「あげお地域MCS」へ参加



登録完了！

※医師・医療機関については、原則上尾市医師会に所属されている場合を対象とさせていただきます

登録にあたってのお願い

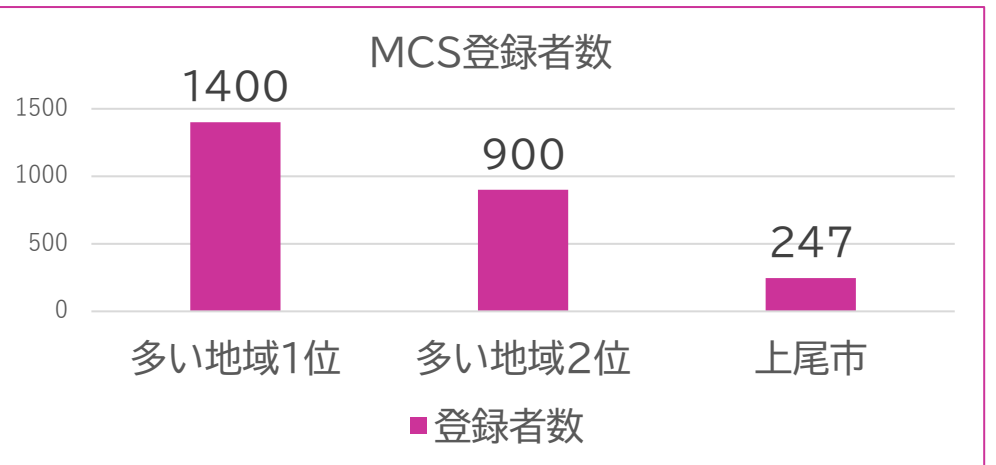
- ◆読んだら左下のリアクションボタンをクリックして下さい。
- ◆顔の見える関係性のため、ご自身の「顔写真」を載せて下さい。
- ◆「いつもお世話になっております」「毎回自己紹介」は不要です。シンプルに用件だけ入れ、必要事項のみ記入して下さい。
- ◆情報提供・情報共有したいことは、遠慮なく投稿して下さい！
- ◆退職や異動で変更があった時は、速やかに「在宅医療連携支援センター」までご連絡をお願いします。



上尾市医師会 在宅医療連携支援センター
上尾市柏座1-10-10 上尾中央総合病院内
TEL:048-615-0020

多職種連携のためのコミュニケーションツールで、完全非公開型医療・介護従事者専用のSNSです。

上尾市内でMCSを使用している方は247名。(令和6年2月20日現在)

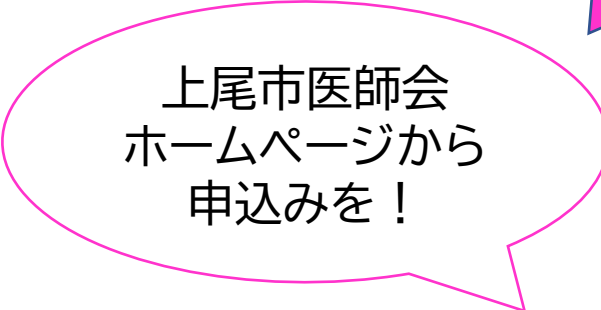


MCSでできること

- 「あげお地域MCS」グループ（上尾市内で働く医療介護従事者のグループ）研修会の周知、制度的な案内など、社会資源を知る1つとして活用を！
- グループ内に相談機能
- つながりから個別で連絡も可能
- 自由グループの作成
- 患者グループの作成



MCSはICT化を
進める
1つのツールです



上尾市医師会
ホームページから
申込みを！

まずはMCSを知ってもらうことを目標に多くの方の登録をお待ちしています！

最終的な目標は、国が求めている患者グループを作っての情報共有です！